



開物成務

郡山市立開成小学校

学校便り No.13

平成30年6月12日

文責：校長 伊藤孝行

4年生宿泊学習を終えて。

6月7・8日の一泊二日で、4年生の宿泊学習を郡山自然の家で行いました。

子ども達と一緒に活動して感じたことを少し述べたいと思います。

① 社会科見学の様子

4年生は、社会科で安積開拓について学習を行います。そこで、自然の家に行く前に、猪苗代湖上戸取水口と日橋川にかかる十六橋水門、ファン・ドールン銅像などを見学しました。



子どもたちは、真剣に話を聞き、熱心にメモしていました。学習意欲にあふれ頼もしい姿を見ることができました。

② 班活動の様子



今回の宿泊学習には8班をつくり、班長を中心に班での行動を行いました。特に素晴らしいのは、それぞれの班長さんでした。色々なアクティビティを行う時は、励ましたり手助けしたり、友達の荷物を持ってあげたりと、とても親切で優しさを感じました。それぞれ班員も、自分の役割に責任をもって取り組み、快適に過ごすことができました。

③ コミュニケーション力

二日間一緒にいると、助け合う場面ばかりではなく、子ども同士で注意したり、行動を促したりする場面があります。

今回の宿泊学習では、以下の二つの事例を見かけたので紹介します。

A男「B君タオルを持って来るんだよ。」

B男「ありがとう、とって来るよ。」

A男「待ってるからね。」

こんな感じで、二人の関係は良くなりました。それが逆のケースでは、

A男「B君軍手が必要なんだよ。」

B男「わかってるよ。うるさいな。」

A男「わかってるなら持ってこいよ。本当は忘れたくせに。」

B男「なんだよ。」と、関係はどんどん悪くなっていきました。

近頃、「謝ったら負け。」のような風潮も見られますが、素直に「ありがとう。」や「ごめんなさい。」と言える子どもは、コミュニケーション能力が高い子どもと言えます。友達と良い関係を築くことができます。

お互いに気持ちよく過ごすため、コミュニケーション力を高めたいものです。

スケートボード等の事故に注意を！

6月9日(土)新潟県上越市で、スケートボードで道路を走行していた小学校3年生の女の子が、車とぶつかり意識不明の重体になるという事故が起こりました。

事故の件数は、自転車と比べると少ないものの、道路でスケートボードやキックボードで遊んでいての交通事故は、死亡などの大事故につながっています。



スケートボードやキックボードで遊ぶときは、車の来ない安全な場所で、ヘルメットやプロテクターを着用して、事故防止を徹底してほしいと思います。